※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 3006 |
|---|---|

# 令和５年度　理科

| 教科 | 理科 | 科目 | 科学と人間生活 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 科学と人間生活　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業と身近な事象を結びつけて考えてください。
・実験には積極的に参加してください。レポートにもしっかり取り組みましょう。
・授業の後には内容の振り返りをします。毎授業のポイントを意識して取り組みましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## ２　学習の到達目標

１．基本的な概念や原理・法則を理解する。
２．自然の事物・事象についての観察、実験を行い、自然に対する関心や探究心を高める。
３．科学的な自然観を育成する。
４．現在及び将来における科学の課題と身近な人間生活との関わりについて考察し、環境問題などへの理解を深める。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 自然の事物や現象に関して、人間が長い時間をかけて獲得した知識の有用性を理解するとともに、知識を獲得する方法についても理解し、適切に利用することができる。<br>自然の事物や現象に関する調査・実験・観察の技能を習得するとともに、自然の事物現象や科学と人間生活の関係を調査研究する方法を身につけている。 | 自然の事物や現象に問題を見出し、実験・観察・調査を行うとともに、ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることにより、総合的に判断し、それを表現することができる。<br>また、そこから導き出された考えを的確に表現することができる。 | 自然の事物や現象に関心を持ち、科学の発展と人間生活との関係を意欲的に調査・探求して、科学的な見方・考え方を身につけようとする。<br>また、また、それらを事象の考察に活用しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 物質の科学 | 物質の構成<br><br>原子の構造と周期表 | a：周期表やその並び順の意味や法則について理解し、知識を身に付けている。物質がその構成粒子によって性質が決まることを理解し、知識を身に付けている。<br>b：物質がどのように構成されているかについて考察し、導き出した考えを表現している。<br>c：物質構成や成り立ちに関心を持ち、意欲的に探究しようとする。また、それらを事象の考察に活用しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br><br>パフォーマンス課題 | 振り返りカード<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ノート |
| 2学期 | 光や熱の科学 | 光の性質とその利用 | a：光の性質ついて理解し、知識を身に付けている。「光や熱の科学」に関する探究活動を行い、物理的に探究する方法を習得する。<br>b：光にどのような性質があるかについて考察し、導き出した考えを表現している。<br>c：光や熱の性質やその利用に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。また、それらを事象の考察に活用しようとしている。 | 定期考査<br><br>実験レポート | 定期考査<br><br>実験レポート<br><br>パフォーマンス課題 | 振り返りカード<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ノート |
| | 生命の科学 | 生物と光 | a：生命の科学ついて理解し、知識を身に付けている。<br>b：光が生物に及ぼす影響について考察し、導き出した考えを表現している。<br>c：生物の生育や科学に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。また、それらを事象の考察に活用しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br><br>実験レポート<br><br>パフォーマンス課題 | 振り返りカード<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ノート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 宇宙や地球の科が学 | 身近な天体と太陽系における地球 | a:身近な天体や太陽系における地球について理解し、知識を身に付けている。<br>b:時間や歴がどのようにして考え出されたかを考察し、導き出した考えを表現している。<br>c: 身近な天体と太陽系における地球に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。また、それらを事象の考察に活用しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br><br>パフォーマンス課題 | 振り返りカード<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ノート |
| | | 身近な自然景観と自然災害 | a: 身近な自然景観や自然災害理解し、知識を身に付けている。<br>b: 実際の自然災害について考察し、導き出した考えを表現している。また、大阪で起こると予想されている自然災害に対して、防災の観点から考えたり発表したりする。<br>c: 自然景観の成り立ちや自然災害の仕組みに関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br><br>パフォーマンス課題<br><br>発表 | 振り返りカード<br><br>パフォーマンス課題<br><br>ノート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度